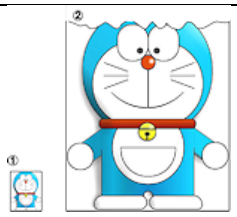
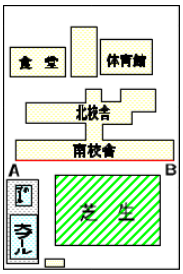
第６学年　算数科学習指導案

１　**単元**　拡大図と縮図

２　**主眼**

○　縮尺の意味と表し方、縮尺の求め方を理解し、縮尺を求めたり、縮尺をもとに実際の長さを求めたりすることができる。

３　**本時の学習活動**（８／９）

段階	学　習　活　動	具体的な手立て
知る（説明）	１　予習から本時のめあてをつかむ。 ○予習の問題場面と解決過程を確かめる。 縮尺をもとに、実際の長さを求めるには、どんな計算をすればいいのかな？ 実際の長さを縮めた割合を縮尺といい、縮尺は縮めた長さ÷実際の長さで求められる。実際の長さは1:1000の場合は、縮めた長さ×1000で求められる。	 【予習内容】 ドラえもんの縮尺と実際の縦の長さを求める。 ○縮尺の意味、求め方を確かめる。 ・縮尺の意味 ・縮尺の表し方 ・縮尺の求め方 ・実際の長さの求め方
たしかめる（理解確認）	２　習得した考えを使って練習問題を解き、縮尺と実際の長さの求め方の理解を深める。 ①右の図は大刀洗小学校の縮図です。縮尺を求めましょう。 【予想される考え】 ○2.5cm÷25m=2.5/25=25/250=1/10 ○2.5cm÷2500cm=25/25000=1/1000  ②南校舎の横の長さ（Ａ～Ｂ）の実際の長さは何mありますか。 【予想される考え】 ○9×1000=9000　　答え　9000m ○9cm×1000=9000cm　　答え　90m ○求め方をペア・グループで説明し合い、全体で確認する。	【困難度査定】 ◇校内のどの場所の長さを使って縮尺を求めればいいか分からない児童がいることが予想される。 ○長さが分かっている場所はどこかを選択するカードを提示し、大プールの縦の長さを使えばいいことに気づかせる。 ◇長さの単位(m)をそろえずに縮尺を求める児童がいることが予想される。 ○長さの単位をそろえてから縮尺を求める必要があることを10倍の拡大図を提示し10倍の拡大図の問題点を見つけさせる。 ○正しい縮尺・実際の長さの求め方について、ペア・グループで考えを出し合いながら見つけさせる。 **※縮尺及び実際の長さを求める手順に沿って説明できる。**
深める（深化）	３　思考を深める問題を解き、考えを交流し合う。 【深化問題】 大刀洗小学校の運動場の芝生の面積は、１／1000 の縮図では 24 ㎠です。実際の面積は何㎡ですか。 ○解くための方法や説明の仕方を、グループで話し合い、全体交流をする。	○グループにホワイトボードを配布し、考えをまとめさせて、説明の手順に沿って説明できるようにする。
振り返る（自己評価）	４　本時を振り返り、「分かったこと」や「難しかったこと」を明らかにする。 ○本時を振り返って自己評価を交流する。 ・縮尺は縮めた長さ÷実際の長さで求められることが分かった。 ・縮尺を求めるときは、長さの単位をそろえて計算することが分かった。 ○次時に向けた予習内容を知る。 校舎から20mはなれた所に立って、校舎の上はしを見上げる角度をはかると30度でした。 目の高さを 1.2m として、校舎の高さを求めましょう。	○理解状況を把握するために、分かったことや難しかったことをペアで伝え合うとともに、ノートに書かせる。 ○次時に向けた予習内容を確認し、次時の見通しをもたせる。